# 2021 年度フランス語学科専任教員の業績

#### 阿部 明日香

#### 【論文】

(1) 「19世紀絵画に見られる『針仕事をする女性』の表象をめぐって」 『フランス文化研究』獨協大学外国語学部フランス語学科、第53号、 2022 年 3 月、29-48 頁

#### 【その他】

(1) 「1920 年前後のシャネルの交友関係」『ユリイカ』7月号、2021 年7月、230-235 頁 (解説記事・論説)

### 【社会貢献】

- (1) 獨協クラス卒業論文指導(安野友菜「オランプ・ドゥ・グージュは どのような考えから女権官言を書いたのか」)
- (2) 高校生のためのフランス語学科体験(授業担当「フランスの美術: ルノワールとパリジャン・パリジェンヌたちの休日 | 2021 年8月2日)
- (3) 獨協大学オープンカレッジ「ルーヴル美術館を歩く:美術史の流れ を決めた傑作群」全6回(2021年5月14日~6月25日)
- (4) 獨協大学オープンキャンパス (フランス語学科個別相談 2021 年 8 月 8 日)
- (5) 卒業生座談会(フランス語学企画:土屋日向乃氏講演会「留学とキャリアプランについて考える」)コーディネーター(廣田・阿部)、2022年1月19日

### 尾玉 剛士

### 【論文】

(1) 「フランスにおける同性婚をめぐる政党・政治家の動向」『フランス 文化研究』獨協大学外国語学部フランス語学科、第53号、2022年3月、 49-69 頁

# 【口頭発表】

(1) 「書評:二木立著『コロナ危機後の医療・社会保障改革』勁草書房、

2020年」社会政策学会関東部会研究会、オンライン開催、2021年7月24日

### 【教育活動】

(1) 草加市・獨協大学地域研究プロジェクト事業『SOKA TOURIST MAP 日本語版・やさしい日本語版・英語版・ドイツ語版・フランス語版・韓国語版・繁体字版』 2022 年 3 月

### 【社会貢献】

- (1) 東京経済大学ゲスト講義「社会政策 a フランスの社会保障(家族政策) | 2021 年 5 月 27 日
- (2) 獨協大学オープンキャンパス (フランス語学科個別相談 2021 年 6 月 6 日)
- (3) 高校生のためのフランス語学科体験(授業担当、2021年8月2日)

#### 【外部研究資金】

- (1) 草加市・獨協大学地域研究プロジェクト事業 (研究課題:大学との連携による多言語化対応の研究) (2019~2021年度)
- (2) 科学研究費補助金基盤研究(B)「結婚の歴史再考 フランスの 事例から見る(ポスト)結婚、生殖、親子、家族」(2020~2023年度)
- (3) 福島イノベーションコースト機構「大学等の「復興知」を活用した 人材育成基盤構築事業(外国語教育、環境教育を活用した「持続可能 なまちづくり」創造事業)」(2021 ~ 2025 年度)
- (4) 生協総合研究所「2021年度生協総研賞第19回助成事業(研究課題: 訪問看護従事者の職業移行とマッチングに関する実証的研究)」(2021年11月~2022年11月)

# 木田 剛

# 【口頭発表】

(1) PAREPA Laura-Anca, KIDA Tsuyoshi (2021) "The Model United Nations as an active learning tool for international negotiation: benefits and pitfalls", The 2nd Barcelona Conference on Education (BCE2021), 8-10 December 2021, Barcelona (Spain, online), 9 December 2021. 共同発表(英語)「審查付」(2021年12月9日)

(2) KIDA Tsuyoshi, PAREPA Laura-Anca (2022) "Measuring global negotiation skills from a viewpoint of discourse competence", The IAFOR International Conference on Arts and Humanities (IICAH 2022), 6–9 January 2022, Honolulu, Hawaii (USA, online), 10 January 2022. 共同発表(英語)「審査付」(2022 年 1 月 10 日)

### 【教育活動】

(1) 博士論文審查員: Tilia GAMBA-KRESH, Le geste comme vecteur d'apprentissage en classe de langue étrangère: vers un apprentissage incarné. Thèse de doctorat, présentée et soutenue à l'Université Paul Valery Montpellier III, le 29 juin 2021, Montpellier (France)

### 【社会貢献】

- (1) 日本フランス語学会 編集委員会委員
- (2) 地球システム・倫理学科 評議員
- (3) 国際会議「The rise of Asia」学術委員会委員, Université Paris 1 Panthéon-Sorbonne/Université Le Havre Normandie(フランス共和国)

# 【競争的資金】

(1) 日本学術振興会科研費基盤研究 (B) (一般)「模擬国連を中心としたグローバル教育における国際交渉力の調査研究」(課題番号 18H00684. 研究期間 2018 年 8 月~2022 年 3 月) 研究代表者(継続)

# 熊木 淳

# 【社会貢献】

- (1) 獨協大学オープンキャンパス (授業担当「フランスの変わった詩から、ことばについて考える」 2022 年 6 月 5 日)
- (2) 高校生のためのフランス語学科体験(授業担当「フランスの詩」 2022 年 7 月 25 日)

### 田中 善英

#### 【著書】

(1) 『1日5題文法ドリル つぶやきのフランス語』白水社、2021年8月、 247 頁

#### 【教育活動】

- (1) 在学生対象「夏期フランス語ワークショップ」2021年8月31日、 9月2日、7日、9日、14日、16日
- (2) 在学生対象「仏検模試解説」2021年10月
- (3) 草加市・獨協大学地域研究プロジェクト事業『SOKA TOURIST MAP 日本語版・やさしい日本語版・英語版・ドイツ語版・フランス語版・韓国語版・繁体字版』2022 年 3 月

#### 【社会貢献】

- (1) 高校生のためのフランス語学科体験(授業担当2021年8月3日)
- (2) 体験授業:埼玉県立岩槻高等学校(学内で実施)2021年6月14日
- (3) 出張講義:埼玉県立岩槻高等学校、2021年11月4日
- (4) 職業紹介「大学教員の仕事」: 杉並区立第六小学校、2021年11月 6日
- (5) 出張講義:埼玉県立和光国際高等学校、2021年12月17日

# 根木 昭英

# 【著書】

(1) 『アクション! フランス語 A1』(野澤督、ヴェスィエール・ジョル ジュと共著) 白水社、2021 年 4 月、152 頁

# 【口頭発表】

(1) 「サルトルにおける『愛』とカミュにおける『生きることへの愛』」、第32回獨協大学インターナショナル・フォーラム「アルベール・カミュ:生きることへの愛」、パネル・ディスカッション「生きることへの愛、カミュと同時代の三人」、獨協大学(オンライン開催)2021年12月3日(単独発表・招待有)

### 【社会貢献】

- (1) 第32回獨協大学インターナショナル・フォーラム「アルベール・カミュ:生きることへの愛」コーディネーター、獨協大学(オンライン開催)2021年12月2日、3日
- (2) 高校生のためのフランス語学科体験(運営委員長・授業担当「フランスの現代社会 | 2021 年 8 月 2 日・3 日)
- (3) 獨協大学オープンキャンパス (授業担当「フランスの思想」2021 年8月7日)

#### 廣田 愛理

### 【論文】

(1) 「19世紀フランスの女子初等教育における針仕事」『フランス文化研究』獨協大学外国語学部フランス語学科、第53号、2022年3月、1-28頁

#### 藤田 朋久

### 【教育活動】

(1) 獨協大学フランス語学科「シネクラブ」(映画『最初の人間』上映 準備・実施 2021 年 10 月 20 日)

#### **CORBEL Amélie**

#### 【論文】

(1) « Entre norme administrative et logique de clientèle: Les conseillersexperts en procédure administrative comme acteurs privés de la régulation publique au Japon », Gouvernement et action publique, 10-4, 2021, pp.113-136 (查読有)

# 【口頭発表】

(1) « Centre et périphéries du champ juridique japonais : étude comparée du rapport au droit entre avocats et parajuristes », 14° colloque de la Société française des études japonaises, Université d'Orléans, le 10 décembre 2021 (オンラインによる学会発表)

(2) « Dans les coulisses d'une recherche doctorale », Séminaire doctoral de la Maison franco-japonaise (日仏会館主催:博士課程の学生のためのオンラインセミナーにおける口頭発表 2021 年 10 月 30 日)

#### 【その他】

(1) 翻訳 Conférence de Mme TSUGE Azumi, "Famille, reproduction et genre au Japon: ce que dessine la PMA", Cité du genre, le19 novembre 2021 (柘植あづみ教授講演「生殖補助技術から日本の家族・生殖・ジェンダーを考える」フランス語字幕を担当)

# VEYSSIÈRE Georges

#### 【著書】

- (1) 『アクション! フランス語 A1』(根木昭英、野澤督と共著) 白水社、 2021 年 4 月、152 頁
- (2) 『C'est tout naturel!マリと一緒に!フランス語の表現とテーム』 (久保田静香と共著)朝日出版社、2022年1月
- (3) 『NHK ラジオ「まいにちフランス語」』(野崎夏生と共著) NHK 出版、 2021 年 4 月号~2021 年 9 月号 (入門編)

# 【その他】

- (1) 「仏政府公認フランス語資格 DELF A2 に挑戦!」(田中善英と共著) 『ふらんす』 2021 年 4 月号
- (2) 「Carré d'as: DELF A2で4技能を磨こう」(田中善英と共著) 『ふらんす』 2021 年 5 月号~2022 年 3 月号

# 【口頭発表】

(1) 「学習者の『なぜ?』に向き合う — フランス語教師に必要な歴史 文法」第36回関西フランス語教育研究会、2022年3月29日(発表者: 高名 康文、有田豊、片山幹生、ヴェスィエール)

# 【教育活動】

- (1) 在学生対象「夏季フランス語ワークショップ」(2021 年 8 月 31 日 ~9 月 16 日)
- (2) TCF 委員(2021年12月18日、試験実施)

(3) 在学生対象「TCF対策講座」(2021年12月1日)

### 【社会貢献】

- (1) 東京 2020 オリンピック競技会 開会式・閉会式フランス語 MC (2021 年 7 月 23 日、8 月 8 日)
- (2) 高校生のためのフランス語学科体験(委員・授業担当 2021 年 8 月 2 日、3 日)
- (3) 獨協大学オープンキャンパス (授業担当 2021 年 8 月 22 日)
- (4) Journée pédagogique de la langue française (「フランス語教授法研究会」組織委員会・会計係 2021 年 12 月 12 日)
- (5) 東日本高校生フランス語暗唱コンクール (組織委員会委員 2022 年 3 月 13 日)

# フランス語学科構成比(2022年4月1日時点)

職階構成比		専任比	
教 授	7 (15%)	専 任	17 (37%
准教授	5 (11%)	非常勤 2	29 (63%
専任講師	4 (9%)	<b>計</b>	16
特 任	1 (2%)		
非常勤	29 (63%)	外国人教員比	
計	46	日本人 3	31 (67%
		外国人	15 (33%
年代構成比	(専任)	計	16
60代	3 (17.5%)		
50代	3 (17.5%)	学生数	
40代	7 (41%)	1年	110
30代	4 ( 24%)	2年	109
20代	0 ( 0%)	3年	92
計	17	4年	98
		その他	0
**	/= な)	計	409
教員男女比			
男性教員	12 (71%)	OT II. (-III-)	A+ \
女性教員	5 (29%)	ST比(非常勤も	,
計	17	ST比(専任のみ	.)

### 執筆者紹介 (掲載順)

Bertrand SAUZEDDE:獨協大学准教授

森井 良:獨協大学専任講師

Sonia SILVA:獨協大学非常勤講師

Amélie CORBEL:獨協大学特任講師

紀要委員 藤田朋久、ベルトラン・ソゼド

『フランス文化研究』投稿規程

1 『フランス文化研究』(以下「本誌」) に投稿できる者は、フランス語学科(以下 「本学科」) 教員、退職した本学科教員、および本学科長が認めた者とする。

- 2 本誌に投稿を希望する者は、発行年の前年6月末までに、その旨を本学科共同 研究室まで書面で申し出なければならない。
- 3 書式等については別に定める。

フランス文化研究 第54号

2023年3月15日 印刷 2023年3月20日 発行

発行所 獨協大学外国語学部フランス語学科 埼玉県草加市学園町 1-1 (〒 340-0042)

印刷所 株式会社外為印刷